

## 参 考

1	鳥取県職員措置請求書（住民監査請求書）（抜粋）	16
2	関係法令等（抜粋）	40
3	本件工事に係る契約書等（抜粋）	45
	（1）A社工事請負契約（当初）	
	（2）A社工事請負契約（第1回変更）	
	（3）A社工事請負契約（第2回変更）	
	（4）A社工事請負契約図面（第2回変更）	
	（5）B社工事請負契約（当初）	
	（6）B社工事請負契約（第1回変更）	
4	補足説明資料	57
	（1）資料1 道路改良事業の概要	
	（2）資料2 施工写真	
	（3）資料3 正面図（イメージ図）	
	（4）資料4 標準断面図	
	（5）資料5 掘削工の施工方法	
5	住民監査請求制度の概要	63



鳥取県職員措置請求書

令和7年3月4日

鳥取県監査委員 御中

請求人 住所  
氏名



電話

上記請求人代理人

住所



氏名

電話

FAX

下記のとおり、地方自治法 242 条第 1 項の規定により、別紙事実証明書を添え、必要な措置を請求します。

記

1 請求の要旨

鳥取県が以下の財政上の行為を怠ったことについて、違法または不当であるため、これを是正し、必要な措置を講じるよう求めます。

鳥取県米子県土整備局は、  
に契約不適合責任に基づく  
損害賠償請求を行使できるにもかかわらずこれを行使せず、これにより鳥取  
県は金 1,176,175 円の損害を生じた。

よって、  
に対し金 1,176,175 円の損害賠償を請求する  
措置を求める。

2 請求の理由

(1) 請求の対象となる財務会計上の事実

ア) 工事請負契約

米子県土整備局は、  
(以下、「  
う。)」に対し下記工事を発注し(以下、「令和3年度本件工事」という。)、  
は令和4年4月1日、本件工事に着工した(甲1の1)。

記

施工年度 令和3年度  
 工事名 国道181号(佐川～根雨原工区)改良工事(1工区)  
 (防災安全交付金)  
 施工位置 日野郡江府町佐川  
 最終変更設計金額 170,999,400円  
 イ)完成・引渡し

は、令和5年3月24日に本件工事を完成させ、同日、完成  
 検査が行われた(甲2)。しかし、後述するとおり、の工  
 事には施工不良があった。米子県土整備局は、に令和5年度  
 の本件工事を発注した際に、当該施工不良箇所を補修する工事を一部発  
 注した。のちに、変更で施工不良箇所を全て補修する工事を追加して発注  
 した。

ウ) の工事には施工不良があったこと  
 の施工不良は以下のとおりである(甲3、甲4)。  
 ① No12付近の土工について、小段のステップが確保されていない。  
 ② 法面がでこぼこで平滑でないため、接地面積が確保できていない  
 のにもかかわらずそのまま受圧板を設置した。つまり、甲4のようにマ  
 ニュアルどおりに施工していなかった。

エ) の工事  
 の工事完了後、令和4年度に本件工事を施工した  
 の現場代理人は、県職員から「小段の不良部分をついでに取っ  
 てくれ」との依頼を受けたが、「の工事だから、うちがするの  
 はおかしい」として、は、の施工した小段のステッ  
 プが確保されていないという施工不良について、補修に応じなかった。

オ) により施工不良箇所の補修が行われたこと  
 米子県土整備局は、下記の工事をに発注した(以下、「令  
 和5年度本件工事」という)。

記

施工年度 令和5年度  
 工事名 国道181号(佐川～根雨原工区)法面工事(2工区)  
 (防災安全交付金)  
 施工位置 日野郡江府町佐川  
 設計金額 31,840,600円

に発注した令和5年度本件工事の当初工事設計書(甲5の  
 1)には、掘削工事が「掘削」、「硬岩 片切掘削」として3㎡となってお

り、機械掘削を発注していた。つまり、に監督員は施工不良があることを認識していた。

変更後の工事設計書（甲5の2）では、掘削工事が、「人力硬岩掘削 1.5 m<sup>3</sup>/分」、「人力積込 硬岩」、「人力運搬（運搬～取卸し） 換算距離 40m以下（20m超）に変更して施工され、設計図書通りの小段が確保された。また、受圧板（グリーンパネル部）の施工不良も本件工事でモルタル間詰工という形で追加して発注され、施工不良を解決した。

以上のとおり、の施工不良を、が修補したことは、令和3年度本件工事の工事設計書（甲1）、令和5年本件工事の当初工事設計書（甲5の1）、変更後工事設計書（甲5の2）の掘削工事を比較すれば明確である。

カ）補修のために に支払った工事代金

令和5年度の変更後工事設計書によると、 に対し、  
の施工不良の補修のための追加工事に支払った工事代金は以下のとおり 1,176,175 円となる。

記

掘削	378,816 円
モルタル間詰工 平均厚さ t=11.5cm	
グリーンパネル部	231,686 円
直接工事費	610,502 円
経費 90.58%	552,992 円
工事価格	1,163,494 円
消費税相当額 10%	116,349 円
工事費合計	1,279,843 円
落札率 91.90%	<u>1,176,175 円</u>

キ）小括

以上より、米子県土整備局は、の施工不良箇所を  
補修させ、当該補修工事の工事代金は 1,176,175 円となる。

（2）その行為が違法又は不当である理由

受注した工事に施工不良箇所があるのであれば、米子県土整備局は、本来、に修補請求するか、若しくは、契約不適合責任に基づく損害賠償請求を 行使しなければならない。

しかし、米子県土整備局は損害賠償請求を怠り、これにより鳥取県に損



害を発生させたことになり、当該不作為は違法又は不当である。

(3) その結果、鳥取県に生じている損害

その結果、鳥取県は1,176,175円の損害が生じている。

(4) 請求する措置

よって、米子県土整備局は、 に対し、契約不適合責任に基づき、金1,176,175円を請求する措置をとるべきである。

(5) 財務会計行為から1年以上経過している正当な理由

に対する契約不適合責任に基づく損害賠償請求権は、 が引渡しをした令和5年3月24日から2年以内に行使しなければならない。工事完成・引渡しから1年以上経過しているが、工事完成・引渡しから2年以内は契約不適合責任に基づく損害賠償請求の行使が可能である。

また、本件は、 の工事設計書等の調査しなければ、契約不適合責任に基づく損害賠償請求権の行使の可否及び損害額を知ることができないが、 が令和5年度の本件工事を完成させたのは令和6年3月15日である（甲6）。

よって、令和6年3月15日でなければ、損害の存在及び損害額が確定できなかったのであるから、正当な理由が認められる。

以上

当初

甲第 1 号証 の 1

# 工事設計書

施 工 年 度	令和 03 年度
事 業 区 分	交付金
道 路 名 称	国道1号
工 事 名	国道1号(川口～相模原JCT)改良(第1)工区(防犯安全交付金)
施 工 位 置	日野郡日野町内
建 設 全 額	¥ 109,535,000 円
<p>施工区長 L=91.7m</p> <p>全工事 加型工 V=0.040m<sup>3</sup></p> <p>旧道工 鉄筋挿入工 N= 625本</p>	
工 事 概 要	

関係工事費			
材料費(実給品等)	無・有( )		
労務費(割増賃金)	無・有( )		
直接経費(免許使用料等)	無・有(保安・地割外・時間的負担)		
処分費等	無・有( )		
関係工事費	工 務 区 分	施工区長・工事箇所区分(概正償還・概正率)	
共通設備費	道路改良	一般交通設備有(2)	(1,200)
取組管理費	*	*	(1,100)
取費概算			
設計全額正率	1.000		
契約保証に係る補正率	+ 0.04 割		
1 冊 (口)	387		

本工事費 内訳書

00-0005

内訳・工種・施工名称など	数	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費							X1050		
道路改良						7,160	4×40		
道路土工				一式		58,805,457	Y100101	4×40	
掘削工				一式		31,045,563	Y10010101	4×40	
掘削 片切掘削				一式		18,310,152	Y1001010101	4×40	
掘削 土砂 片切掘削				㎡		4,885,340	SPK21040001 0 A=1, B=2		
	330	/	㎡	372		546,302	単価0-0001 表	340110	
掘削 砂岩 片切掘削				㎡		1,408,740	SPK21040001 0 A=2, B=2, H=1, I=1		
	330	/	㎡	2,858		1,408,740	単価0-0002 表	040110	
掘削 砂岩 片切掘削 必要箇所不可				㎡		2,707,340	SPK21040001 0 A=4, B=2, C=1, H=1, I=1		
	500	/	㎡	5,198		2,707,340	単価0-0003 表	340110	
掘削工 オープン掘削						7,856,812	Y1001	4×40	
						7,856,812			

00-00000-01071-00

品 名 点

本工事費 内訳書

00-0006

内訳・工種・施工名称など	数	単	位	単	価	金	額	備	考
掘削 土砂 オープンカット 掘削無し 除雪無し 5.00001未満						322,352	SPK21040001 0 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3		
	750	/	㎡	300.8		322,352	単価0-0004 表	340110	
掘削 砂岩 オープンカット 掘削無し 1.00001未満						1,418,300	SPK21040001 0 A=3, B=1, E=1, F=3, H=1, I=1		
	1,000	/	㎡	1,418		1,418,300	単価0-0005 表	040110	
掘削 砂岩 オープンカット 掘削無し 必要箇所不可						6,886,329	SPK21040001 0 A=4, B=1, E=1, G=1, H=1, I=1		
	5,358	/	㎡	2,802		6,886,329	単価0-0006 表	340110	
掘削 砂岩 オープンカット						2,190,261	Y10010101	4×40	
				一式		2,190,261			
掘削 砂岩 オープンカット						2,190,261	Y10010101	4×40	
				一式		2,190,261			
掘削 砂岩 オープンカット 掘削無し 必要箇所不可						136,840	SPK21040001 0 A=2, C=2, D=2, E=1		
	300	/	㎡	654.2		136,840	単価0-0007 表	040110	
掘削 砂岩 オープンカット 掘削無し 必要箇所不可						512,461	SPK21040001 0 A=2, C=2, D=4, E=1		
	610	/	㎡	840.1		512,461	単価0-0008 表	040110	
掘削 砂岩 オープンカット 掘削無し 必要箇所不可						1,348,960	SPK21040001 0 A=2, C=1, D=3, E=1		
	610	/	㎡	2,536		1,348,960	単価0-0009 表	040110	
掘削 砂岩 オープンカット						18,310,152	Y10010101	4×40	
				一式		18,310,152			

00-00000-01071-00

品 名 点



# 工事設計書

施 工 年 度	令和 03 年度
事 業 区 分	交付金 第二回交付金
管 線 名 等	道路1号
工 事 名	国道161号(吉田一帯)道路工(改修工事) (防災安全交付金)
施 工 地 置	日野郡江原町
設 計 金 額	¥ 170,593,400 円
工 事 概 要	<p>築上延長 L=0.17km</p> <p>土工事 掘削工 V=3.156m<sup>3</sup></p> <p>土工事 掘削工 N=336本</p> <p>土工事 掘削工 N=1式</p>

<p>近接工事費</p> <p>材料費(支給品等) 無・有 ( )</p> <p>引揚費(無償品等) 無・有 ( )</p> <p>市域移転費(特許使用料等) 無・有 (無償・時間外・時間的契約)</p> <p>処分費等 無・有 ( )</p>	
<p>関係工事表</p> <p>道路改修</p> <p>掘削工</p>	<p>施工地域・工事箇所区分(築上延長・掘削率)</p> <p>敷設延長(掘削率) 1.100</p> <p>掘削率 1.100</p>
<p>給付率</p> <p>給付率(掘削率) 0.00</p> <p>契約保証に依る掘削率 +0.04</p>	
<p>工 料 費</p>	

# 本工事費 内訳書

62-005

品目・工種・施工程名など	数	量	単位	単価	金額	備	考
土工事費							11000
道路改良					82,458.471	Y1821	0×4.0
道路土			㎡		88,718.716	Y18101	0×4.0
掘削			㎡		67,453.028	Y1810101	0×4.0
掘削			㎡		47,508.519	Y1810101	0×4.0
掘削			㎡		38,141.297	Y181010101	0×4.0
掘削			㎡		3,852.041	SPK2104001	1
掘削			㎡	894.7	452.918	SPK2104001	1
掘削			㎡	929	511.878	SPK2104001	1
掘削			㎡	2,735	1,118.270	SPK2104001	1
掘削			㎡	2,822	1,360.201	SPK2104001	1
掘削			㎡	5,280	1,928.188	SPK2104001	1
掘削			㎡	5,429	1,987.014	SPK2104001	1
掘削			㎡		43,773.210	Y1821	0×4.0
掘削			㎡		54,282.300		

62-00000-01011-42

品 目

# 本工事費 内訳書

62-005

品目・工種・施工程名など	数	量	単位	単価	金額	備	考
掘削			㎡	363.9	167,145	SPK2104001	1
掘削			㎡	367.8	168,250	SPK2104001	1
掘削			㎡	1,427	808,255	SPK2104001	1
掘削			㎡	1,440	816,205	SPK2104001	1
掘削			㎡	2,822	1,498,324	SPK2104001	1
掘削			㎡	2,848	1,503,415	SPK2104001	1
掘削			㎡	23,124	6,153,944	V1050	
掘削			㎡	23,583	6,278,918	V1050	
掘削			㎡	8,227	18,062,888	V1050	
掘削			㎡	8,585	18,447,235	V1050	
掘削			㎡	13,516	17,101,104	V1050	
掘削			㎡	13,015	17,098,146	V1050	
掘削			㎡	1,297,872	1,297,872	Y1810101	0×4.0
掘削			㎡	1,297,872	1,297,872	Y1810101	0×4.0
掘削			㎡	1,297,872	1,297,872	Y1810101	0×4.0
掘削			㎡	674	118,624	SPK2104001	1
掘削			㎡	102	173,107	SPK2104001	1

62-00000-01011-42

品 目

建設業法第15条関係

# 建設工事完成検査調書

西尾建設事務所長 吉村 文宏 様

建設工事の完成検査をしたところ、結果は下記の通りであります。

令和5年3月24日

工事検査員

記

工事名	区 分	国道181号(佐川～橋原原工区)改良工事(1工区) (防災安全交付金)		
	所 属	白野郡江崎町佐川		
発注者	番 号		代表者	
期 間	単 位	令和4年4月1日	完 成	令和5年3月24日
調査代金額		158,947,800		円
調査完成年月日		令和5年3月24日	検査年月日	令和5年3月24日
合 計		合 計		



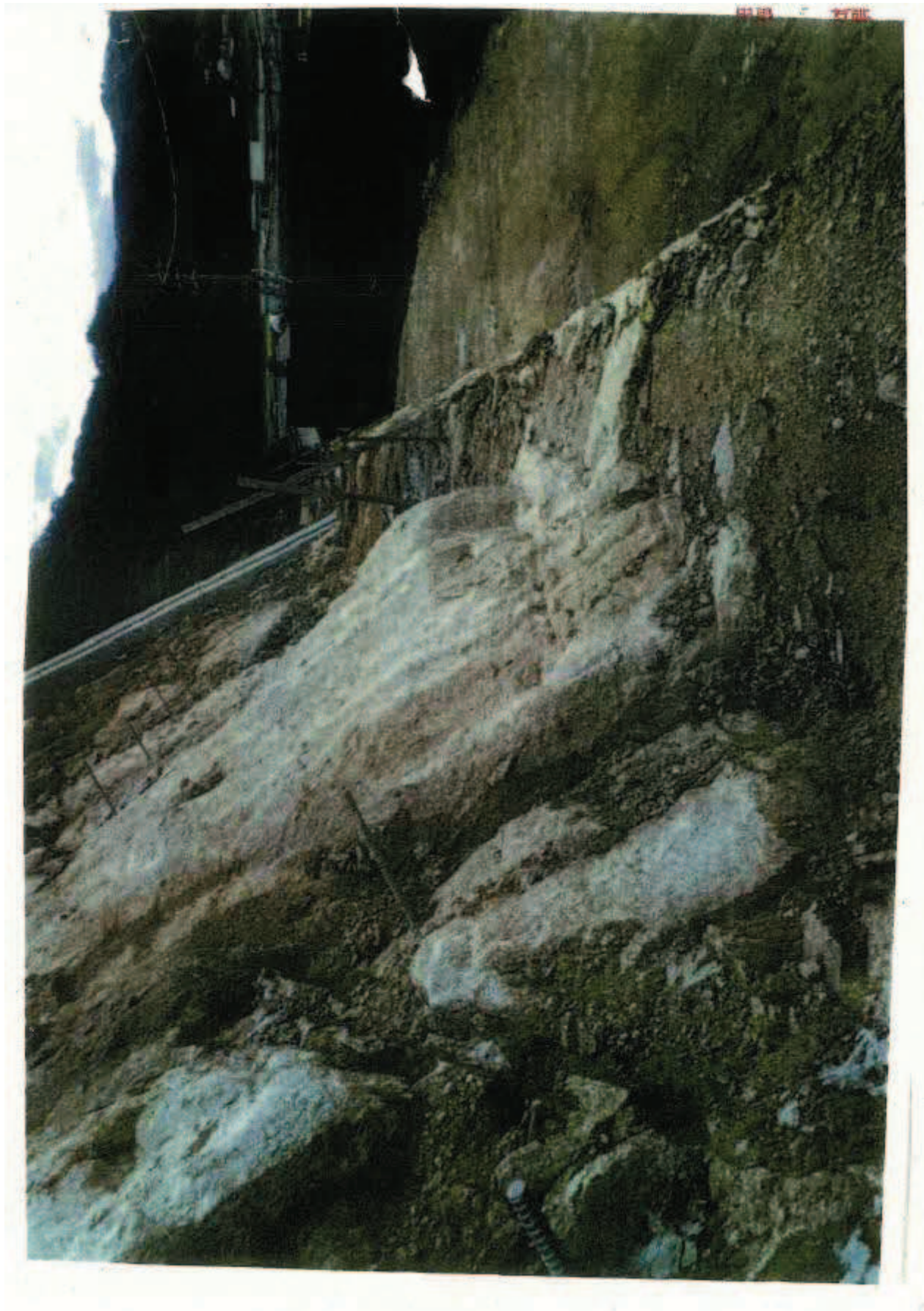
様式 土1

# 項目別評定点

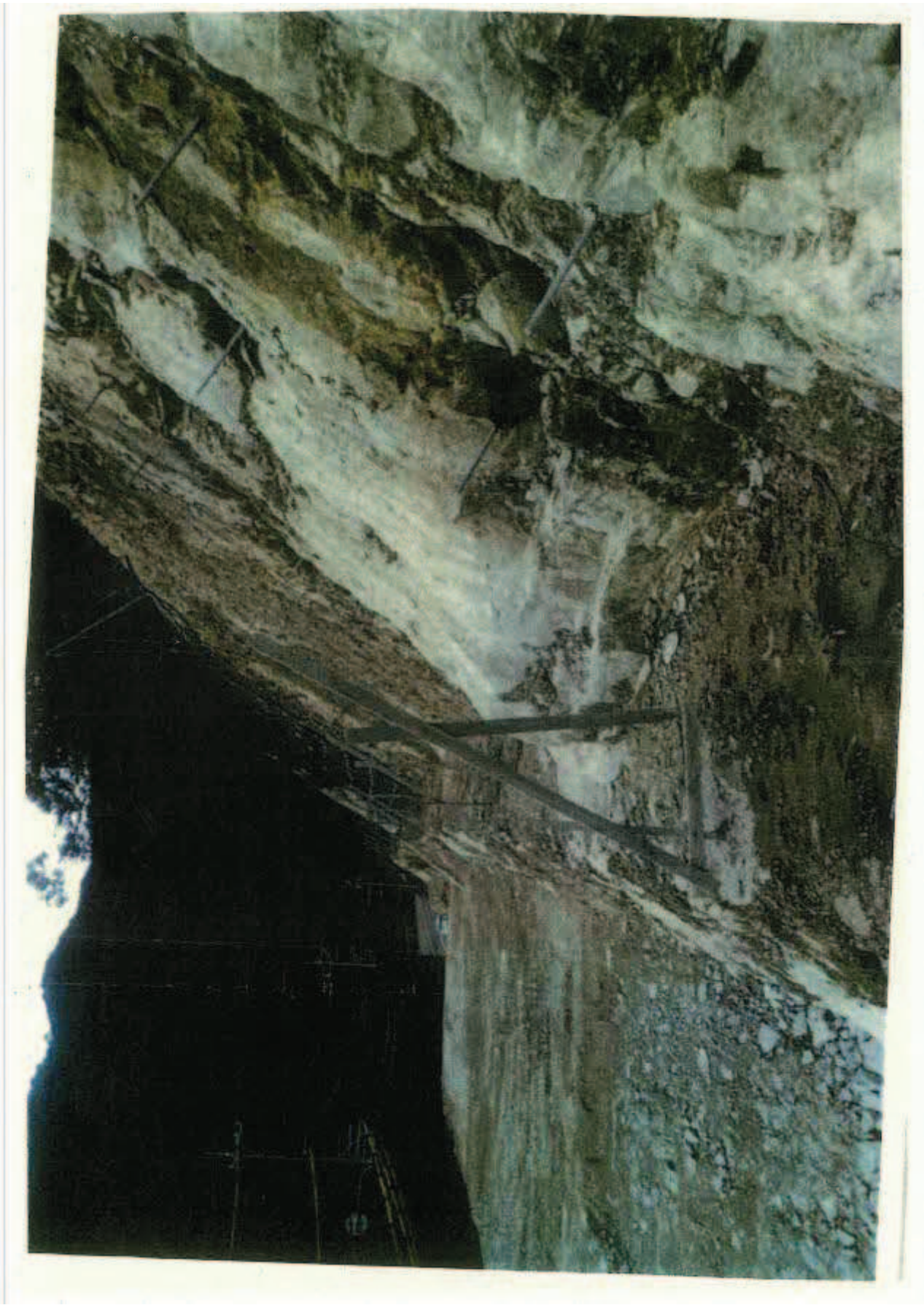
工事検査課

工事名	国道181号(佐川～根雨原工区)改良工事(1工区)(防災安全 交付金)	
受注者		
主任技術者		
考 査 項 目		評 定 点 / 満 点
項 目	細 別	
1 施工体制	I 施工体制一般	3.30 / 3.3 点
	II 配置技術者	3.50 / 4.1 点
2 施工状況	I 施工管理	13.00 / 13.0 点
	II 工程管理	6.70 / 8.1 点
	III 安全対策	8.80 / 8.8 点
	IV 対外関係	3.10 / 3.7 点
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	15.00 / 15.0 点
	II 品質	17.50 / 17.5 点
	III 出来ばえ	7.66 / 8.5 点
4 工事特性	I 施工条件等への対応	4.12 / 7.0 点
5 創意工夫	I 創意工夫	4.36 / 5.8 点
6 社会性等	I 地域への貢献等	3.76 / 5.2 点
7 評定点小計	(小数以下第2位を四捨五入)	90.8 点
8 法令遵守等		-
評 定 点		91 / 100 点





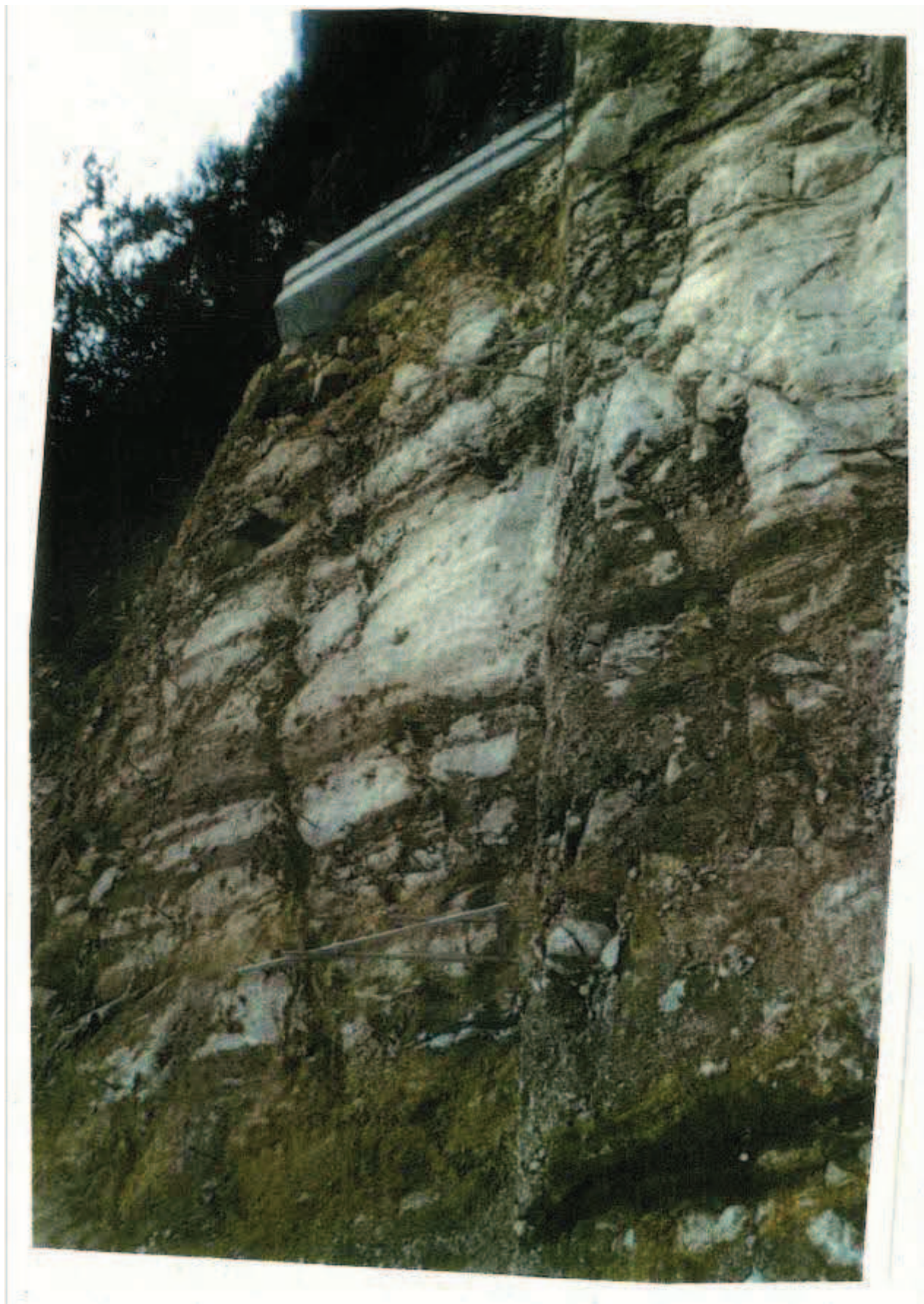








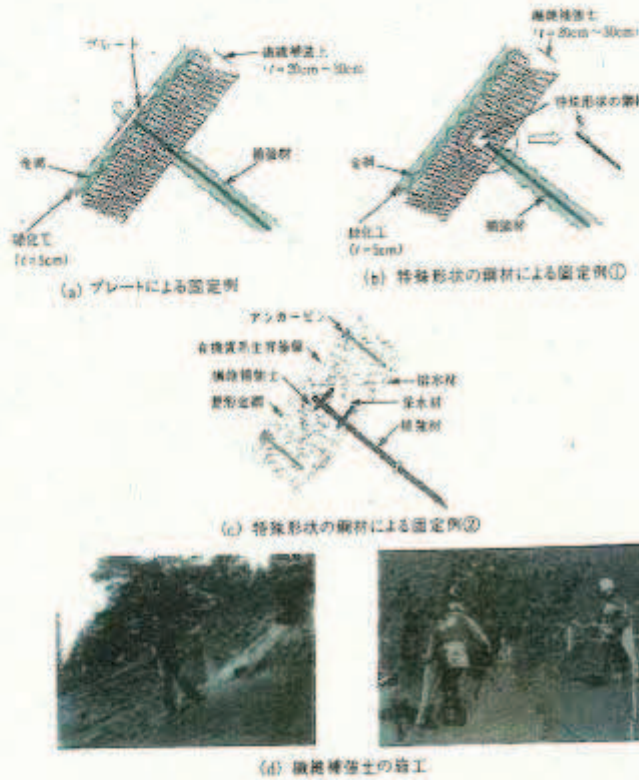






# 地山補強土工法 設計・施工マニュアル

公益社団法人地盤工学会



解説図-6.14 補強材・鋼鉄補強土連結構造例

## (5) 独立受圧板

独立受圧板は、補強材の頭部に連結・固定する形で設置され、補強材に作用する軸力を地盤に分散伝達させる目的で使用されるブロック状の構造物である。

独立受圧板は、補強材の施工完了後に設置され、施工に際しては、設置場所をできるだけ平滑に処理しておく必要がある。不陸が多く、受圧板の接触面が均等にならない場合は、不陸調整材の使用やモルタル吹付けなどによる表面処理などを検討する。

補強材との連結は、受圧板の所定の位置に補強材頭部を通し、補強材頭部でプレートとナットを締め付けることによってなされる。

独立受圧板の設置例を解説図-6.15に示す。また、独立受圧板の主な種類については、解説図-6.16に示したとおりである。



解説図-6.15 独立受圧板設置例

## 公表設計書

事務所名 : 米子県土整備局

路線・河川 : 国道181号 (佐川～根雨原工区)

工事名 : 国道181号 (佐川～根雨原工区) 法面工事 (2工区)  
(防災安全交付金)

施工位置名 : 日野郡江府町佐川

当 切

91.90%

05-\*\*\*\*\*-90721-0-0

## 工事設計書

施 工 年 度	令和 03 年度
事 業 区 分	防災安全交付金 起工
路 線 名 河 川 名 等	国道181号 (佐川～根雨原工区)
工 事 名	国道181号 (佐川～根雨原工区) 法面工事 (2工区) (防災安全交付金)
施 工 位 置	日野郡江府町佐川
設 計 金 額	¥ 31,840,000 円
工 事 要 要	施工延長 L=73.6m 法面工 速成織物補強土工 V=129m <sup>3</sup> (644m <sup>2</sup> ) 植生基材吹付工 A=775m <sup>2</sup> 鉄筋埋入型防砂工 N=239箇所 小段排水工 L=123m 仮設工 一式



# 本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	金 額	備 考
工事費					
道路改良					(p. #1)
道路土工		一式		15,128,896	(p. #2)
掘削工		一式		17,199	(p. #3)
整地		一式		17,199	(p. #4)
掘削 砂留 片切掘削 火薬使用不可	3	m		17,199	(p. #2) 050710
法面工		一式		12,183,721	(p. #2)
養生工		一式		519,024	(p. #4)
養生基材吹付		m <sup>2</sup>		519,024	

05-400000-10721-40

鳥 取 県

# 本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	金 額	備 考
養生基材吹付工(ラメ張り含まない) 05100 [底]500mm以上1,000mm未満	132	m <sup>2</sup>		519,024	(p. #3) 050710
道路土工補強土工		一式		10,437,888	(p. #4)
裏面排水		m <sup>2</sup>		761,960	
裏面排水工 巾150mm×厚30mm	930	m		761,960	(p. #4) 050710
連続擁壁補強工		m <sup>2</sup>		6,510,668	
モルタル閉鎖工 400閉鎖厚さ t=25cm	14	m <sup>2</sup>		92,916	050710
連続擁壁補強土造成工	129	m <sup>3</sup>		6,417,750	(p. #4) 050710
養生基材吹付		m <sup>2</sup>		3,165,260	
養生基材吹付工 05100 [底]500mm以上1,000mm未満	641	m <sup>2</sup>		3,165,260	050710

05-400000-10721-40

鳥 取 県

# 工事設計書

施工年度	令和 05 年度
事業区分	防災安全交付金 第1回貸渡
道路名称 河川名称	国道181号(佐川～後西原工区)
工事名	国道181号(佐川～後西原工区) 修繕工事(2工区) (防災安全交付金)
施工位置	長野県江村町佐川
設計金額	¥ 34,315,000 円
工事概要	<p>施工延長 L=73.5m</p> <p>供出工</p> <p>表段擁護補修土工 V=125m<sup>2</sup>(844m<sup>2</sup>)⇒122m<sup>2</sup>(608m<sup>2</sup>)</p> <p>積土基材吹付工 A=776m<sup>2</sup>⇒608m<sup>2</sup></p> <p>追加 積土マッド工 A=113m<sup>2</sup></p> <p>防砂埋入防砂処理工 N=23ヶ箇所</p> <p>小段排水工 L=123m⇒113m</p> <p>仮設工 一式</p>

直接工事費		
材料費(主給品等)	無・有 ( )	
付帯費(副給費金)	無・有 ( )	
直接経費(材料使用料等)	無・有(標準・時間外・時間的制約)	
処分費等	無・有 ( )	
間接工事費	工 価 区 分	施工地域・工事箇所区分(標準係数・標準率)
測量係費	道路係員	一般交通制警有リ(2) (1.350)
現場管理費	〃	〃 (1.100)
一般管理費		
前払金補正率	0.000	
契約保証に係る補正率	+ 0.04 %	
工費(8)		





# 本工事費 内訳書

冊1-0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備 考
モルタル間詰工 平均間詰厚さ t=28cm	14	m <sup>2</sup>	5,974	83,636	S1050045 A=26, B=1, D=1, C=1
仮設用モルタル仕付工費用 モルタル間詰工 平均間詰厚さ t=43cm	0		0	0	S1050045 00 A=43, B=1, D=1, C=1
仮設用モルタル仕付工費用 モルタル間詰工 平均間詰厚さ t=11.5cm グリーンモルタル	31	m <sup>2</sup>	10,530	326,430	単価1-0005 表 050710 V7000 00
見積 埋込みモルタル型枠設置	31	m <sup>2</sup>	7,340	227,540	単価1-0011 表 050710 V5030 00
見積 シート付きアンカー工 鋼板施工	1	一式	250,500	250,500	単価1-0012 表 050710 V6000 00
連続縦横鋼板土留工	12	m	4,265	51,180	単価1-0013 表 050710 V5010 00
見積 地下排水工 V750	172	m <sup>3</sup>	45,750	7,869,000	単価1-0015 表 050710 V9005 00
養生基材仕付	87	m	840	73,080	単価1-0026 表 050710 V1001340104 (m <sup>2</sup> ×m)
養生基材仕付工 厚3cm [規格500mm以上1,000mm未満]	344	m <sup>2</sup>		2,988,320	S500221 00 A=1, B=2, D=1, C=1
	808	m <sup>2</sup>	3,695	2,988,320	単価1-0017 表 050710

01-\*\*\*\*\*-00711-11

# 本工事費 内訳書

冊1-0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備 考
敷設材入工				1,226,309	V10010490 (m <sup>2</sup> ×A3)
鋼206処理		一式		1,226,309	V100104030 (m <sup>2</sup> ×A4)
鋼板鋼付工 ロープ吊り		m <sup>2</sup>		1,226,309	V0260 00
全国特定法害区域協議会 登録 鋼付工、PS	270	鋼板	5,130	1,385,100	単価1-0010 表 050710 V100109 (m <sup>2</sup> ×A2)
作業土工		一式		1,140,740	V10010901 (m <sup>2</sup> ×A3)
鋼板9 (鋼板)		一式		0	V1002090101 (m <sup>2</sup> ×A4)
鋼板 埋込 埋込みのあり 埋込(1)	3	m <sup>3</sup>	22,750	68,250	S7022049001 A=3, B=3, C=4
鋼板9	0		0	0	V1002090102 (m <sup>2</sup> ×A4)
鋼板9 土留 平均施工幅100mm未満 無し 鉛垂線なし	2	m <sup>3</sup>	232.0	464.0	S7022049016 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1
	0		0	0	

01-\*\*\*\*\*-00711-01

冊1-0008



建設部 第17号 告示

### 建設工事完成検査調査書

建設工事番号 第 17 号

建設 第 17 号 告示

建設部 告示

建設部 告示

工事名	品 名	建設部 告示		
	品 名	建設部 告示		
受注者	品 名	建設部 告示		
	品 名	建設部 告示		
工 期	着 工	令和5年8月30日	着 工	令和5年8月30日
請負代金額		計 533,100		
完成年月日		令和5年8月30日	検査年月日	令和5年8月30日
有 否		有 否		

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

建設部 告示

# 項目別評定点

項目別評定点		
項目	評価項目	評定点
1. 工事内容	1. 施工体制一般	7.0
	2. 設備状況	7.0
2. 施工計画	1. 養生管理	7.0
	2. 工程管理	7.0
	3. 安全管理	7.0
	4. 材料管理	7.0
3. 加算点 減点	1. 出来ばえ	14.0
	2. 品質	15.0
	3. 出来ばえ	8.0
4. 工事特性	1. 施工条件等への対応	4.0
5. 割増工夫	1. 割増工夫	4.0
6. 社会性等	1. 地域への貢献等	4.0
7. 評定点小計	(前記1～6の合計)	91.0
8. 法令遵守等		
評定点		91.0